

平成 29 年度稲城市姉妹都市・友好都市交流協会設立準備会について（案）

背景

■平成 28 年度稲城市海外姉妹都市検討市民会議の提言(29.1.18)

- ①「海外姉妹都市を持つことが必要であると考え、海外姉妹都市との提携をすべきである」、「フォスターシティ市（アメリカ合衆国カリフォルニア州サンマテオ郡）と姉妹都市を結ぶことにより、幅広い住民同士の交流が可能」、「フォスターシティ市から提案のある教育交流やスポーツ交流から始めるのが良い」
- ②「本市においても、海外姉妹都市交流及び国内の姉妹都市・友好都市交流を担う、市民が主体となった団体を立ち上げが必要であると考える。」

(仮) 交流協会のイメージ

※海外姉妹都市検討市民会議でのご意見等

(1) 事業内容について

- ①海外姉妹都市との交流事業及び国内姉妹都市・友好都市との交流事業を行う。
- ②姉妹都市以外であっても、色々な都市との交流が進んで来れば、(仮)交流協会で交流事業の対象とできるものとする。

(2) 組織体制及び運営方法について

- ①市の組織ではなく、外部的な組織を想定。
- ②市内の様々な団体の協力を得ながら、行政との協働で組織を立ち上げ、将来的には稲城市体育協会や稲城市災害防止協会のような自立した組織を目指す。

【参考①】稲城市の姉妹都市・友好都市

海外

姉妹都市
【候補地】
フォスターシティ市
(米国)
※締結時期は未定

国内

姉妹都市
大空町(北海道)
①小学生の相互派遣
②よさこい団体交流
③芸術文化団体連合会の相互訪問等
④i まつり出店
⑤アンテナショップ

友好都市
相馬市(福島県)
①市職員派遣
(災害復興)
②i まつり出店
(相馬漁業組合)

友好都市
野沢温泉村(長野県)
①市立小学校夏季宿泊
体験学習 (6 学年)
②市立中学校冬季宿泊
体験学習 (1 学年)
③i まつり出店

※国内の姉妹都市・友好都市は、市で宿泊助成制度あり

稲城市姉妹都市・友好都市交流協会設立準備会

委員人数

・委員人数：14 人

- ①平成 28 年度稲城市海外姉妹都市検討市民会議委員選出団体からの推薦及び承認 10 人
- ②(仮)交流協会の活動に熱意をもって取り組む意欲のある公募市民 4 人
→将来の交流協会の中核を担っていただきたいと考えています。

会議回数

3 回程度

【参考②】近隣自治体の姉妹都市・友好都市交流協会の設置状況

例：杉並区（杉並区交流協会）、荒川区（荒川区国際交流協会）、板橋区（板橋区文化・国際交流財団）、足立区（足立区観光交流協会）、立川市（立川・サンバーナディノ姉妹都市委員会）、府中市（府中国際友好交流会）、東村山市（東村山市国際友好協会）、あきる野市（あきる野市国際化推進青年の会）など、
※交流協会のない自治体では、自治体組織の中に担当部署を設置している例が多い。
(例：葛飾区文化国際課文化国際担当係)

検討内容

※(仮称)稲城市姉妹都市・友好都市交流協会について以下の内容を調査及び検討いただきます。

| | 他市の例 | 稲城市の姉妹都市・友好都市交流協会 |
|----------|---|-------------------|
| (1) 事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・学生派遣事業 ・文化交流・スポーツ交流 ・国際理解講座、日本語教室 ※他市は、国際化事業を一緒に実施している例が多い。 | |
| (2) 組織体制 | <ul style="list-style-type: none"> ①会長 1、副会長 2、事務局長 1、会計 1、監査 2、理事若干名等、 ②その他、交流事業は委員会（ボランティア委員）形式で実施している。 | |
| (3) 運営方法 | <ul style="list-style-type: none"> ①独立採算性（会員会費） ②市の補助 ③事務局を市が担う | |

検討結果

提言書

※市は提言を受け、姉妹都市・友好都市交流協会の設置に向け準備を進める。